

## 基本情報

施設名	株式会社 ニチイ学館 ニチイキッズ美しが丘保育園
所在地	横浜市青葉区美しが丘 4-24-2
電話番号	045 (905) 2781
評価年度	平成 27 年度
評価機関	株式会社 R-CORPORATION

## 評価方法

<b>自己評価</b>	
(実施期間) 平成 27 年 11 月 26 日～ 平成 27 年 12 月 19 日	乳児、幼児混合で 2 グループに分かれ、リーダーを決めて話し合い、意見が一致するようにした。
<b>評価調査員による評価</b>	
(実施期間) 平成 28 年 1 月 19 日 平成 28 年 1 月 20 日	評価調査者 2 名が、2 日間を通し、園内の視察、保育内容、園児の観察、担当者とのヒアリングおよび書類確認により総合的に評価を行いました。1 日目、職員インタビュー 4 名に実施し、お昼は子どもたちと共に食事を行い、食事状況の観察と共に保育士とのかかわりを観察しました。2 日目は園児 10 名に本人調査を実施しました。
<b>利用者家族アンケート</b>	
(実施期間) 平成 27 年 11 月 20 日～ 平成 27 年 12 月 15 日	回収箱設置。
<b>利用者本人調査</b>	
(実施期間) 平成 28 年 1 月 20 日	4 才児、5 歳児対象に園から選定された 10 名を各年齢 5 名ずつ、2 回に分けてそれぞれ 30 分、横浜市仕様に基づく質問 6 項目のインタビューを実施し、意見を集計・分析し、子どもの姿を通じた園生活、保育士とのかかわり等を確認しました。

## 第三者評価結果報告書

### 《総括》

対象事業所名	ニチイキッズ美しが丘保育園
経営主体(法人等)	株式会社ニチイ学館
対象サービス	保育所
事業所住所等	〒225-0002 神奈川県横浜市青葉区美しが丘 4-24-2
設立年月日	平成 25 年 4 月 1 日
評価実施期間	平成 27 年 11 月 ~28 年 3 月
評価機関名	株式会社 R-CORPORATION
評価項目	横浜市版

### 総合評価（優れている点、独自に取り組んでいる点、改善すべき事項等）

#### ●ニチイキッズ美しが丘保育園の立地・概要

ニチイキッズ美しが丘保育園が位置する青葉区は、都市機能の充実と、アクセスの良さを持ち、医院、公園の整備も進み、美しい街並みが広がる良好な住宅地へと成熟を遂げている地域です。園の周辺は、閑静な一戸建ての住宅が広がり、近くには自然がたっぷりの「山内公園」や、第7公園に散歩へ行って遊び、少し足を延ばせば緑豊かな「美しが丘公園・こどもログハウス」もあり、自然環境に恵まれた豊かな地域です。

ニチイキッズ美しが丘保育園は、東急田園都市線たまプラーザ駅から徒歩15分位の所に位置し、丘陵地帯を開発した土地の形状もあり、坂の下の部分にあたり、登園は自転車や徒歩で通園し、車での登園の場合は、園の敷地内と道を挟んだ反対側に合計7台分の駐車場があり利用者も多いようです。定員は90名で、現在の児童数は79名であり、定員の配分については、0歳児6名、1歳児12名、2歳児15名、3歳児以上は19名の中規模園です。園舎は、マンションの1階部分を使用し、環境に溶け込んだ落ち着いた井手たちの建物であり、道に沿って白いフェンスで囲まれた園庭は明るく、清潔感のある園舎です。園舎内の配置は、エントランスの廊下を抜けると右側に0~2歳児の保育室があり、左側に事務室を設け、並びに厨房、相談室、トイレが配置され、廊下の突き当りは3~5歳児の保育室兼、多目的ホールを備えています。各保育室の前は園庭となっており、南側から明るい陽射しが入り、子どもたちは元気いっぱいに遊んでいます。

#### ●ニチイキッズ美しが丘保育園の保育の方針

ニチイキッズの保育の「こだわり」は、『おもいっきり』であり、保育方針に「おもいっきり遊ぶ。おもいっきり学ぶ。」を掲げ、健康で、元気で、好奇心旺盛な子どもたちの成長を願い、保育のテーマとして推進しています。ニチイキッズ美しが丘保育園の保育理念にも、「おもいっきり遊ぶ。おもいっきり学ぶ。」を明示し、ニチイキッズの3つの保育目標である「すくすく育つ」・「わくわく遊ぶ」・「いきいき過ごす」を目指して保育を展開しています。また、特色として、「年齢に合わせた保育計画」に沿った保育を実施し、生涯にわたる生きる力が培われる乳幼児期を大切に考え、成長過程における子どもの体験を通して「遊び」の中から「学ぶ」気持ちを育てています。さらに、保護者と園のコミュニケーションを大切にし、保護者との信頼関係、情報の共有化、日常保

育を伝える・見える機会や、保護者の声を大切にし、利用者の立場に立った保育を心がけ、安心・安全を基に、保護者にわかりやすい保育、共に育む保育に取り組んでいます。

#### 《優れている点》

##### 1. 保育目標「すくすく育つ」の推進

ニチイキッズ美しが丘保育園では、3つの保育目標を推進し、力を入れて取り組んでいます。保育目標の一つである『すくすく育つ』の推進では、「心と身体」をコンセプトに、知育、体育と共に道徳面の教育と、食育を通して、子どもの心と体の両面から成長を促し、集団生活の中で社会のルールやマナーを学び、生活の基本・生きる力を培っています。また、通常保育に加えて、力を入れているカリキュラムでは、「リトミック」、「屋外活動」、「季節の行事」などを取り入れ、子どもの想像力と表現力を伸ばし、四季折々の季節を感じながら五感を養い、保護者と共に子どもの笑顔・喜びを共有する催しなど、子どもが「すくすく育つ」よう促進しています。

##### 2. 保育目標「わくわく遊ぶ」の推進

3つの保育目標の一つ、『わくわく遊ぶ』の推進では、「好奇心」と「創造力と自己表現力」をコンセプトにしています。ニチイキッズ美しが丘保育園では、子どもたちにおもいっきり遊ぶ時間を確保し、色々な活動を用意して積極的に取り組み、「遊び」から始まる好奇心を「学ぶ」につなげています。例えば、絵本、図鑑を読む・聞くから創造力を養い、当番活動等で数を数える・伝えられることの自信、英語のイラスト、音楽を通して外部講師との異文化の発見や、科学など、興味・関心・楽しさの「好奇心」から「学ぶ」へとつなげています。「豊かな想像力と自己表現」では工作を通して育み、ペイント、お絵かき、粘土、折り紙、フラワーアレンジメントなど幅広く取り組み、構成力や創造力、自己表現力を高め、子どもたちがわくわくして遊べる環境作りを整えています。

##### 3. 保育目標「いきいき過ごす」の推進

3つの保育目標の1つ、『いきいき過ごす』では、「自発力」・「思いやり」・「広い視野」をコンセプトに、友だちや保育士、地域の大人などを通して、協調性を学び、相手の気持ちを理解できる子どもに育むよう、保育士は子どもの気持を肯定的に受け入れ、そして、子ども自らが考え、行動できるよう援助しています。年齢に合った保育計画の基、「自発力」の育成では、0歳児は、生活のリズム・個性の芽生えを尊重し、1歳児では、基本的な生活習慣・遊びの興味から意欲を育み、2歳児は、人との関わり、自分である、という気持ちを大切に捉え、3歳児では、感性を育み、色々な場面で自己表現できる環境を作り、4歳児は、自立心の発達を大切に、子ども自身を取り巻く事象・環境に興味・感動につなげ、5歳児は、心の成長を尊重し、好奇心・興味・表現・活動など、日々の生活の中で、各年齢に応じた段階的な自発性の成長を見守り、「自発力」を育てています。さらに、園児と地域との交流を通して、様々な人と触れ合い、思いやりを育み、社会生活のスキルを身に付ける機会を設け、園生活をいきいきと過ごせるよう取り組んでいます。

# 横浜市福祉サービス第三者評価結果

ニチイキッズ美しが丘保育園

評価年度

27年度

評価機関

株式会社 R-CORPORATION

領域Ⅰ 利用者本人(子ども本人)の尊重 領域Ⅱ サービスの実施内容 領域Ⅲ 地域支援機能  
領域Ⅳ 開かれた運営 領域Ⅴ 人材育成・援助技術の向上 領域Ⅵ 経営管理

## 評価領域Ⅰ 利用者本人(子ども本人)の尊重

評価分類	評価の理由(コメント)
<p>I-1 保育方針の共通理解と保育計画等の作成</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>●保育理念は「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」を掲げ、3つの保育目標の「すくすく育つ」・「わくわく遊ぶ」・「いきいき過ごす」に沿って、子どもを尊重した保育を展開しています。理念・目標は玄関に掲示し、常に目にできるようにし、職員に対しては、年度始め、また、月1回の昼礼では理念について説明し、理解を深めています。保育課程等は保育目標に沿って作成しています。</li> <li>●保育課程は、家庭の状況、地域の実態、周囲の環境を考慮し、年齢ごとに一貫するよう配慮し、子どもの育ちの最善の利益を第一義に考えて作成しています。ニチイキッズ美しが丘保育園の保育課程の作成プロセスは、職員会議で前年度の年間指導計画の反省および意見交換を行い、意見等を反映して企画・立案を実施し、職員一人一人が納得した園の保育課程を作成しています。保護者へは、入園説明会で概要を説明し、クラス懇談会でも示しています。</li> <li>●保育課程に基づき、年齢ごとの年間指導計画、期間計画、月案、週案、日案を作成して保育を実践しています。理解できる子どもには、具体的にその都度、活動の計画を伝えています。子どもからの意見や要望は、日常保育の中で子どもが興味・関心を示していることを捉え、子どもの意向を保育に生かしています。また、子どもの主体性を尊重し、柔軟に意見を計画に取り入れています。</li> </ul>
<p>I-2 子どもの発達や状況に応じた適切な援助の実施</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>●入園前に入園説明会と保護者・子どもの面接を園長と主任で行い、子どもについての観察記録はクラス担任に渡しています。保護者記載の児童票・健康管理票により家庭での状況等、生育歴、既往症等を把握し、面接時の記録と共にファイルを行い、全職員が必要に応じて閲覧できるようにし、日常の保育に</li> </ul>

生かしています。

●新入園児の受け入れの際は、短縮保育（慣らし保育）を行い、基本的に1週間を目安に実施し、保護者の事情や子どもの様子に応じて柔軟に対応しています。0歳児、1歳児では個別の担当保育士は明確に定めていませんが、子どもが懐く保育士は自然に決まってきました。在園児への配慮では、できるだけ持ち上がりの担任が担当するようにしています。保護への連絡では、0歳、1歳児は複写式の連絡ノートを使用し、2歳児は専用の連絡ノートで保護者との連絡を密にするようにしています。3歳児以上は、既存の小さなノートを用い、必要に応じて連絡事項を記載し、送迎時に口頭でも伝えるようにして保護者との連携を図っています。

●指導計画は、基本的に月案・週案で評価・見直しを行い、次年度に反映させています。週案については、複数担任のクラスでは順番に作成担当者を定め、職員会議で看護師等の意見も取り入れ、評価、改正を行っています。また、行事後のアンケートや懇談会等で保護者の意向、要望を聞き、指導計画に反映させています。

### I-3 快適な施設環境の確保



●施設環境について、園内の清掃は、「清潔・清掃チェック表」を活用して保育士が清掃を行っています。園内は、24時間の換気装置が設備され、各保育室は窓の開放による自然換気を適宜行い、温・湿度計にて基準温・湿度を決めて快適な室内環境を確保しています。保育室は南側から陽光が十分に入り、明るく、園庭、テラスでは季節の野菜や花を育てるなど、季節が感じられるように工夫しています。また、音楽や保育者の声について配慮し、子どもが落ち着いて遊べる環境作りに努めています。子どもの声については、外遊びの時間を9:45~17:30の間に定め、近隣に配慮しています。

●0歳児保育室のトイレに沐浴設備を備え、体を清潔に保っています。温水シャワーの設備は、乳・幼児トイレ、園庭に設置し、清潔に過ごせるように活用しています。各設備は使用后、清潔・清掃チェック表に沿って、清掃および管理を行い、清潔に保っています。

●子どもの発達に応じた環境作りでは、低年齢児保育室では、マット等でコーナーを作り、小集団で遊べるようにしています。保育室では、給食後に午睡スペースを作り、食べる場所と寝る場所を区別し、食事後、着替えの間に速やかに掃除を行い、午睡のスペースを確保しています。3~5歳児の午睡については、保育室はオープンスペースとして活用でき、午睡に利用し

	<p>ています。オープンスペースでは、他のクラスの交流や異年齢児の交流の場で活用しています。</p>
<p><b>I-4 一人ひとりの子どもに個別に対応する努力</b></p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>●子ども一人一人の状況に応じた個別指導計画を作成しています。3歳未満児については、毎月、個別指導計画を作成し、特別な課題がある子ども、障害児なども含め、個別指導計画を作成しています。気になる子どもについては発達記録に記載し、会議で情報共有を図っています。個別計画は、子どもの発達状況に合わせ、月案・週案で振り返りと共に柔軟に変更・見直しを行い、保育にあたっています。</li> <li>●個別のトイレトレーニングや離乳食の進め方、箸の導入などについては、保護者と連携をとり、重要部分の説明と同意を得て計画の作成・見直しを図っています。</li> <li>●子どもの記録では、児童票・個人面談シート、個人記録・生長発達記録、健康記録を定形化して記録し、職員間で共有を図り、子ども一人一人の発達の過程に応じた対応をしています。子どもに関する記録は、共通の書庫および保育室に保管し、必要に応じて全職員が閲覧できるようにしています。新年度担当への申し送り事項は、記録に沿って伝達しています。</li> </ul>
<p><b>I-5 保育上、特に配慮を要する子どもへの取り組み</b></p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>●個別のケースについて、配慮点や関わり方などを会議で話し合い、発達記録に記載し、全職員が対応できるようにしています。職員は、地域療育センターあおばの巡回を受けて学習し、最新の情報、助言・指導内容はファイリングし、日々の保育に生かしています。また、園内研修で共有化を図り、昼礼でも話し合う機会を設け、研鑽しています。</li> <li>●障害児保育のための環境整備では、園舎は新築であり、バリアフリー、障害児トイレの設備を配置し、障害児保育のための環境は整えられています。関係機関との連携では、地域療育センターあおばや、青葉区福祉保健センターこども家庭支援課、児童相談所、園医、地域医療機関と連携があり、必要に応じて相談・指導を受けられる体制を構築しています。専門機関からの助言内容は、会議などで全職員に周知しています。ニチイキッズでは、障害の特性を考慮した支援体制が整備され、個別指導計画に沿った保育を実施しています。</li> <li>●虐待の定義について、「虐待防止に関するマニュアル」に記載され、職員はマニュアルに沿って園内研修等で理解を深めています。虐待予防・早期発見については、関係機関と連携体制を持ち、登園時や着替え時に子どもの健康観察を行い、気にかかる子や保護者について配慮し、きめ細やかな対応に努めています。また、保護者と信頼関係を築き、保護者が悩みを伝えや</li> </ul>

すい環境づくりに努めています。

●アレルギー疾患のある子どもの除去食対応では、主治医の指示書記入に従い、調理員・担任保育士・保護者で面談の上、対応しています。全職員は、園内研修にて必要な知識や情報を把握し、徹底しています。アレルギーを持つ児や離乳食の乳児の保護者へは、献立を事前に配布し、食べさせていない食材を確認してもらい、対応しています。給食時では、専用トレイ・色の違う食器・ネームプレート（名前、除去食品名）を使用し、確認して誤食がないよう徹底しています。

●文化が異なる子どもへの対応については、生活習慣、考え方の違いを認め、尊重し、宗教上の食事制限についても対応しています。子どもたちが異なる文化や生活習慣の理解につながるよう、様々な文化に触れられる環境作りや、絵本などから話をする機会を通して伝えています。外国籍に係る保護者へは、日本語での意思疎通が困難な場合は、手紙などは平仮名で書いたり、配布物にルビを付け、日常の生活での伝言や子どもの様子については、子どもから通訳してもらったり、英語の話せる職員を活用して伝えています。

## I-6 苦情解決体制



●保護者からの苦情などに関して、入園のしおりに、苦情解決について記載し、第三者委員、青葉区の児童委員を明示し、玄関にも掲示をして、直接苦情を申し立てることができることを伝えています。相談窓口の一覧には、公的機関の他に、法人支店の連絡先も掲載しています。第三者委員は保護者が集まる行事に招待し、保護者へ紹介しています。保護者から要望や苦情が言いやすいよう、玄関に意見箱を設置し、行事後にはアンケートを行い、懇談会等を開催して意見を聞いています。また、意見を表明するのが苦手な保護者には、園長、主任が言葉かけを行い、コミュニケーションを図るよう努めています。

●苦情解決マニュアルを備え、職員に周知しています。外部の機関として、自治体と連携し、必要に応じて第三者委員に直接、電話して苦情解決にあたる場合もあります。要望や苦情を受けて体制では、苦情やトラブルがあった場合は、報告書を法人本部に上げ、対策・協議を図る体制を整えています。苦情、要望に関してはファイルし、問題解決と再発防止に活用しています。

評価分類	評価の理由(コメント)
<p>II-1 保育内容 [遊び]</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>●子どもが自主的に活動できるよう、玩具棚は子どもの目線の高さに設置し、自分で取りだして片づけられるようにし、0歳～1歳児では机は片づけて遊び、2歳児後半からは取って机を出して遊べる工夫をし、子どもが落ち着いて遊べる環境作りをしています。園では、午前中に一斉活動（英語、リトミックプログラム含む）を実施し、午後は子どもたちがゆっくり過ごせるように時間配分に配慮しています。散歩も基本的に午前中とし、午後は自由遊びの時間を十分にとり、子どもが遊びに集中できる環境作りに努めています。</li> <li>●遊びが一斉活動に偏らないよう、子どもの遊びや興味の中からクラス全体への活動に展開させるよう取り組んでいます。例えば、幼児では、廃材を利用して子ども一人一人の発想で作りたいものを制作し、個々の制作活動から集団活動へ展開する取り組みを保育士がサポートしながら行っています。また、自由遊びでは、玩具を入れ替え、子どもの発想で遊びが展開できる環境作りをしています。一斉活動では、ルールのある遊び（鬼ごっこ、ドッジボール、しっぽ取り等）を取り入れ、ルールを守ることの大切さや、ルールを守って遊ぶ楽しさを知るよう取り組んでいます。また、0歳児後半から玩具を「貸して」、「いいよ」が言えるよう、保育士が援助しながら、友だち関係やルールを守ることを育てています。</li> <li>●動植物の飼育や栽培の取り組みでは、年齢に合わせてできる栽培体験や、朝夕の水やり、生長の観察を通して、収穫の喜びを体験し、保育士の指導の下、自分たちで調理したり、給食に使用してもらうなど、食育活動につなげています。園では、大家さん（地主）の畑を借用してさつまいもを栽培し、幼児は食育活動で、さつまいもを活用してスイートポテト作りを行い、プランターではトマトを栽培し、トマトを使用してスパゲティのソース作りを行っています。また、卒園する5歳児のためにチューリップを植えて育てています。動物の飼育では、熱帯魚を園で飼い、定期的に業者に水替えをしてもらい、子どもたちの憩いの場所になっています。カブト虫は4、5歳児が飼育を行い、卵から幼虫に育て体調の変化等、興味深く観察しています。保護者にもプレゼントし、家庭と園ともに成虫に育ちました</li> <li>●園外活動を通して、子どもたちは行き交う地域の方に挨拶を交わしています。散歩では、自然の豊かな美しが丘公園や山の内公</li> </ul>

園などに行き、四季折々に自然と触れ合う機会を設けています。

●ニチイキッズ美しが丘保育園では、月2回、リトミックを取り入れ、年齢に合った動きや歌を楽しみ、自由に表現しています。また、毎週1回の英語レッスンでは、法人系列の「COCO 塾」から外人講師が来園し、英語の歌や踊りで楽しく表現する機会を設けています。また、子どもが自由に自分の気持を表現できる機会として、3歳以上は、自由画帳、クレヨン、粘土は各自が保有し、自由に絵を描いたり、廃材等を用意し、自由に遊びに取り組めるようにしています。保育士が園庭で石ころを使って絵を描いてみせると、それを見て子どもも一緒に真似て楽しみ、個々に自由に描いて表現していました。また、ペットボトルを使ってプールで遊ぶジョウロの制作なども行っています。

●子ども同士のケンカの場合は、保育士は、危険のないよう見守りながら、子ども同士で解決ができるよう援助しています。また、幼児では、ケンカをした場合は自分たちから保育士に伝えに行っています。低年齢児では、保育士が仲立ちをしながら互いの気持を代弁するなど、年齢に応じて援助しています。異年齢同士のかかわりでは、散歩、リズム遊び、行事など、定期的な活動を通して交流を深めています。園では、「公平」・「温かい態度」・「言葉遣い」、「信頼関係」を保育士の基本スキルと共に心得を培い、日常保育で自然に身に付く風土、体制を目指しています。

●健康増進の工夫では、地域は自然に多く恵まれた公園も多く、散歩など園外活動を積極的に取り入れ、開放的な園庭でも元気に伸び伸びと遊んでいます。運動会では組体操にも挑戦しています。紫外線・アレルギー対策では、襟付き帽子を着用し、日光アレルギー児には、医師の診断の下、日焼け止めを塗って対応し、必要に応じて薄手の長袖の着用で対策への配慮をしています。子どもの健康状態は、既往症等を把握し、保護者から登園時に確認し、子どもの体調に合わせて室内遊びや安静に過ごせるように配慮しています。

## II-1 保育内容 [生活]



●食事について、保育士は子ども一人一人の食事量や喫食状況を把握し、様々な食材を食べる機会となるよう、無理強いせず、急がせることもなく、やさしく話しかけながら促しています。乳児の授乳では定期的に様子を見ながら、欲しがる時に抱っこして声をかけながら対応しています。離乳食では、子ども一人一人のペースに合わせて言葉をかけながら行っています。

●食への関心を持つよう、4,5歳児は当番活動を行い、エプロン。三角巾（バンダナ）を着用して配膳の手伝いや食事の挨拶、食後の食器の片づけを行っています。また、給食内容を教材として、

三色分類など伝えて食育を行い、栽培体験からは収穫した食物を給食で食し、幼児は調理体験を行い、食の「過程」、調理までの段階の体験を通して興味・関心を引き出しています。

●毎月の献立は、給食委託業者が献立の素案を作り、園長が確認しています。メニューや食材は、旬のものを取り入れて季節感を盛り込み、盛り付け・彩り・形状は、園の調理員が工夫して調理しています。行事食も献立に組み入れています。食事では、4歳、5歳児の給食当番が食事の説明を行い、食事では保育士や友だちと会話をしながら楽しい食事の雰囲気を目指して取り組んでいます。食器は、磁器食器を使用し、乳児、幼児の食器を区別し、0歳児用にはスタッキング型食器（スプーンで掬い易い形状の食器）も採用し、食具は年齢に応じて使用しています。

●子どもの喫食状況に関して、その日の残食状況を保育日誌に記録し、食べ具合から栄養士（委託）、保育士で話し合い、調理方法（切り方・盛り付け・固さなど）を工夫して対応しています。栄養士は、なるべく給食時に子どもたちの食事の様子を観察し、献立の改善に努めています。残食については、感染症予防の為、厨房に持ち込まないように実行しています。

●献立表は、保護者に前月末に作成し、配布しています。献立表に三色食品群を示し、給食だよりにはレシピを掲載して情報提供を行い、家庭での食育につなげています。保護者に対して、給食の試食する機会を設け、子どもと同じ量にて、栄養・味付け・食べ方（咀嚼）等、園で配慮していることを伝え、食育の取り組みについて知らせています。

●午睡時は、保育室の睡眠環境に配慮し、休息することを目的として、眠れない、眠くない子どもに午睡を強要することせず、静かに過ごせるように対応しています。午睡には「コット」（簡易ベッド）を採用し、衛生的な環境を確保しています。SIDS 予防では、0歳児は5分ごと、1歳児は10分ごと、2～5歳児は15分ごとに個人別にプレスチェックを行っています。年長児は、時期を見て午睡しないようにし、就学に向けた環境作りをしています。

●排泄については、個々のリズムを把握し、保護者と連携を図り、一人一人の発達状態に応じてトイレトレーニングを進めています。トイレトレーニングは園全体で取り組み、部外者が目にしない場所に個別の取り組み状況・詳細を表示し、全職員が把握して全体で支援しています。保護者には連絡ノートで密に園での状況を知らせています。排泄に失敗した際は、子どもの羞恥心に配慮し、温水シャワーを利用するなど、気持ち良く過ごせる

<p>II-2 健康管理・衛生管理・安全管理 [健康管理]</p> 	<p>ようにしています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●健康管理では、「健康管理に関するマニュアル」に基づき、園医による健康診断、歯科健診を実施しています。登園時、保護者から子どもの健康状態を聞き、健康台帳に記載しています。日々、子どもの様子、前日の様子を会議等で報告し、職員間で共有しています。看護師は、全園児の連絡帳を確認し、各クラスを巡回して子どもの健康状態に配慮しています。既往症のある子どもについては、一覧にして全職員に周知し、緊急時に備えています。歯磨きについては、2歳児以上に実施し、年齢に応じて指導を行い、一人一人に仕上げ磨きを行っています。園では、歯ブラシは毎日家庭に持ち帰り、コップは園で用意しています。</li> <li>●健康診断・歯科検診の結果は、健康台帳に記録し、保護者にも伝えていきます。健康状況の変化については伝言メモを活用して必要に応じて知らせていきます。園医とは、保護者からの健康に関する質問を伝えたり、園医から情報や助言をもらう等、連携しています。</li> <li>●感染症について、登園停止基準や保育中に感染症等の疑いが生じた場合の対応は、「重要事項説明書」に明記しています。保護者へは、疾病に応じて医師の「登園意見書」の提出が必要なことを伝え、指定疾病については「登園届」を提出してもらっています。保育中に発症した場合は、速やかに保護者に連絡し、お迎えまで医務室で個別対応しています。感染症が発症した場合は、即日園内に掲載して保護者に周知し、感染症の蔓延に注意しています。職員に対しては、感染症に関する最新情報を区役所から入手し、昼礼で情報を周知し、ファイルしています。</li> </ul>
<p>II-2 健康管理・衛生管理・安全管理 [衛生管理]</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>●衛生管理に関するマニュアルがあり、マニュアルは法人のサービス研修管理課で見直し、改定しています。年1回（冬季）、看護師を主体とした会議の中で研修計画を立て、職員はブラックライトを用いた手指衛生研修会などに参加して感染対策に役立っています。マニュアルに沿って、園舎内の衛生チェックおよび清掃チェックを実施し、清潔な環境を確保しています。</li> </ul>
<p>II-2 健康管理・衛生管理・安全管理 [安全管理]</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>●安全管理では、地震などを想定して棚などは全て作り付けであり、安全対策が講じられています。マニュアルに基づいて、月1回、避難訓練を実施し、防犯訓練は2か月に1回行い、年1回、高城避難場所の確認を行っています。安全管理に係るマニュアルは全職員に研修し、周知しています。職員は、救急救命法の研修に順次参会し、救急救命法を身に付け、園にはAEDを設置しています。緊急連絡体制は、職員用緊急連絡網、緊急メール、消防署・医療機関の連絡先を備え、保護者向けには、災害用伝言ダイヤル</li> </ul>

「171」について入園時に配布し、災害時の子どもの「引き取り訓練」にも参加をしてもらっています。

●事故やケガについては、近隣の医療機関のリストを作成しています。子どものケガの対応については、マニュアルに沿って対応し、保護者へはケガの部位、軽重に応じて電話や連絡ノートを活用して伝えています。事故報告は、軽傷でも事故報告書に記載し、解決策を会議等で職員に周知し、再発防止に努めています。園では、事故後のケガの状態に応じた自治体への事故報告書は、3年間報告すべき事例はありません。ヒヤリハットは事故報告書と共にファイリングしています。「鉄棒」の使用では、保育士が必ず1名付くようにし、事故防止に努めています。

●外部からの侵入に対して、定期的に不審者対応の防災訓練を実施し、あらゆる想定にて取り組んでいます。園の門扉は施錠時間を決めて施錠し、保護者・来園者はインターホンのカメラで確認後、解錠しています。また、警備保障会社に委託して安全が保障されています。不審者情報は、地域の情報や、近隣の小学校から情報を入所しています。

### II-3 人権の尊重



●園では、子どもに対して言葉のかけ方や援助の仕方について、職員間で共有し、反省する機会を設け、より良い保育に努めています。また、保育士は、穏やかな声でわかりやすい言葉で話し、子どもの気持や発言を受け止め、一人の個として尊重しています。会議等では、子どもとのかかわり、差別、人格無視、虐待的環境、人間関係に関する話し合いを持ち、自尊心を傷つけることのないよう確認し、全職員で共通認識を図っています。児童虐待防止推進月間（11月）では、「虐待防止のチェックシート」を活用し、研修を実施し、研鑽しています。

●子どもが友だちや職員の視線を気にせず過ごせる場所を確保し、また、一対一で話せる場所（相談室、事務室）や、子どもが落ち着ける場所を用意しています。保護者との個人面談の場合は、相談室で行い、プライバシーを保障しています。

●個人情報の取り扱いや守秘義務については、職員に対して、法人の個人情報保護委員会より年1回、「個人情報保護トレーニング」を設け、理解度を確認しています。さらに、「WEBリスク」の研修会も実施しています。定義・目的について全職員に周知し、誓約書を提出し、ボランティアや実習生にもオリエンテーションで説明し、誓約書を提出してもらっています。個人情報の取り扱いについては、特に肖像権については、同意書を得ています。個人情報が記載されている文書は、基本的に持ち出しを禁止とし、施錠できる場所に保管し、管理しています。

	<p>●性差に関する配慮では、遊びや行事での役割、持ち物や服装での区別や、グループ分けや整列も性別で分けをすることはしていません。また、教材は子どもが好きな色を選択できるように配慮しています。子どもや保護者に対して、父親・母親の役割を固定的に捉えた話し方や表現をしないようにしています。</p>
<p>II-4 保護者との交流・連携</p> 	<p>●保育の基本方針について、保護者に対して入園説明会、懇談会で説明し、パンフレット、入園のしおりにも記載し、玄関に保育理念、保育方針、保育目標、年齢別保育目標を掲示して、内容の理解を促しています。また、行事後のアンケートや、個人面談、懇談会、運営委員会等で保育方針が理解されているかを確認しています。また、保育の具体的な方針に沿った活動等について、連絡ノートを活用して知らせしています。</p> <p>●保護者との情報交換は、送迎時にできるだけ口頭で子どもの様子を伝えるようにし、長時間保育をする家庭には、伝え漏れのないように担任との引き継ぎを行った上で、保護者に情報を伝えるようにしています。園生活での様子や活動内容は掲示を行い、乳児クラスは掲示と連絡ノートを活用して伝え、幼児クラスは掲示で保護者に伝えています。</p> <p>●年1回、個人面談を実施し、個人面談週間（1週間程度）を設け、お迎えの時間に合わせて、各クラスで個人面談を行っています。保護者の希望を聞き、連絡ノートで家での様子、園での様子を交換し、一貫した保育を行うようにしています。保護者懇談会は年1回、開催しています。</p> <p>●保護者の相談については相談室で行い、保護者のプライバシーを守るよう配慮し、相談を受けて対応する職員は（主にクラス担任、計2名）は園長および主任に報告し、必要に応じて適切に対応できるよう助言を受け、必要により園長、主任が同席しています。相談内容は必要な記載書類に記録し、継続的なフォローが出来るように配慮しています。</p> <p>●園生活に関する情報は、毎月、園だよりを発行し、月により掲載内容を考慮し、行事や園での生活等について情報を伝えています。園内での情報提供は、幼児クラスはクラスに掲示して伝え、乳児クラスは掲示、連絡ノートでその日の保育内容や子どもの様子を伝えています。また、行事（運動会、発表会等）の写真の掲示や、園のホームページに掲載し、保護者が見られるようにしています。定期的に全体懇談会・クラス懇談会で、具体的に保育内容や資料を交え、園での様子を分かりやすく伝えています。</p> <p>●保護者の保育参加について、3月の全体懇談会で年間行事予定表を配布し、保護者が予定を立てやすいように配慮し、保育参加</p>

	<p>(観) 週間を設けています。保育参加は常時受け入れています。また、お誕生日会の招待や、運動会の予備日(雨天)を含めて案内しています。保育参観や懇談会に出席できなかった保護者に対しては、資料や口頭で伝えています。</p> <p>●園では保護者会は設けていません。保護者から要望を受け、会が設けられれば受け入れる体制は持ちますが、アンケートにより保護者会の設定については希望する保護者は少なく、現状、予定はありません。</p>
--	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

評価領域 III 地域支援機能評価領域

評価分類	評価の理由(コメント)
<p>III-1 地域のニーズに応じた子育て支援サービスの提供</p> 	<p>●地域の子育て支援サービスのニーズを把握する取り組みでは、地域子育て支援活動を通して把握に努めています。園長は、青葉区の園長会議に出席して情報・ニーズを収集し、第三者委員との懇談を通して把握しています。育児相談は、地域にお知らせを掲示し、園見学者や子育て支援事業を通して相談に対応しています。</p> <p>●地域の子育てニーズは、法人で実施するアンケートの結果を会議などで検討し、次年度の計画に役立てています。地域の子育て支援事業では、一時保育、園庭開放を実施しています。地域の親子に向けた講習や研修会はまだ実施されておらず、今後、園での育児講座等の開催の取り組みに期待されます。</p>
<p>III-2 保育園の専門性を活かした相談機能</p> 	<p>●地域住民に対する園の情報提供については、園の行事の際に手紙を配布して知らせています。育児支援のお知らせや保育園情報は、地域子育て情報誌、青葉区子育て支援サイト、広報よこはま青葉区版に詳細に掲載され、わかりやすく情報を提供されています。また、育児相談は実施していますが、相談日を設けてまでの対応までは至っていません。育児相談を受ける体制はありますが、今後、検討していくことが望まれます。</p> <p>●関係機関・地域の団体リストは事務室に貼り出し、入園のしおりにも掲載しています。相談内容による関係機関との連携では、関係機関(青葉区こども家庭支援課、福祉保健センター、保健師、北部児童相談所、地域療育センターあおば、警察、園医等)とは日常的に連携を図り、担当は園長・主任が行っています。</p>

評価分類	評価の理由(コメント)
<p>IV-1 保育園の地域開放・地域コミュニティへの働きかけ</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域への園の理解促進のための取り組みとして、行事(運動会、夏祭り)に自治会、地域の方々を招待し、園の取り組みや子どもの様子を見てもらう機会を設けています。また、自治会の餅つき大会に招待いただき、良好な関係を築き、自治会の臼・杵を借りて園でも餅つきを実施しています。老人施設とはお正月の伝統遊びをして交流し、小学校とは園児の就学で連携を図り、運動会では校庭を借りる等、良好な関係をもっています。近隣との関係では、夏祭りのポスターを作成し、手紙やプログラムを配布したところ、同マンションの方が参加され、交流に努めています。</li> <li>●子どもと地域との交流では、区役所の体育館で開催される「なしかちゃん広場」への参画や、消防署へ見学の時は消防車に乗せてもらったり、ケアプラザ、美しが丘こどもログハウスに行く等、地域の文化・レクリエーション施設を利用し、地域の様々な人と交流する機会を設けています。散歩時では地域の方に挨拶を交わして交流しています。地域の行事では、「たまプラザ夏祭り」や、平川神社のどんど焼きに参加して地域の方と交流を図っています。</li> </ul>
<p>IV-2 サービス内容等に関する情報提供</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>●園のサービス内容・保育方針などの情報提供は、園のホームページ、青葉区役所に園の案内を置き、区のホームページ・広報誌、横浜市の「ヨコハマはびねすぽっと」に情報を提供しています。園見学者にはパンフレットを渡し、説明と情報提供を行っています。入園のしおりには、保育の内容、職員体制、料金などの情報を記載し、必要な情報を提供しています。</li> <li>●保育園についての問い合わせに対しては、窓口は園長・主任とし、誠実に適切に対応しています。園見学については希望者の都合に合わせ、体制を整え、二次募集も視野に入れていつでも見学できることを伝えています。園のホームページにも園見学ができることを案内しています。</li> </ul>
<p>IV-3 ボランティア・実習の受け入れ</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ボランティアの受け入れについては、「ボランティア受入れのマニュアル」があり、園長・主任が窓口となり体制はありますが、現状、ボランティアの受け入の実績はありません。今後、地域の小学校、中学校の職業体験や、地域のボランティアなどを受け入れていく機会に期待されます。</li> <li>●実習生の受け入れでは、「実習生受け入れマニュアル」により、事前オリエンテーションを行い、受け入れ担当は園長とし、保育方針・心得・留意事項の理解を促しています。受け入れにあつ</li> </ul>

ては、職員の共通確認を行い、子どもたち・保護者に実習期間等を知らせています。実習では、学校の希望に沿ったプログラムで実施し、保育士との意見交換の機会を設け、感想や意見は、保育の参考にしています。

## 評価領域 V 人材育成・援助技術の向上

評価分類	評価の理由(コメント)
<p><b>V-1 職員の人材育成</b></p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>●人材構成については、必要な人材の補充は横浜市の基準で採用しています。欠員が生じた場合は、逐次、必要な人材の補充を心掛けています。理念・方針に基づき、人材育成計画を策定し、人材育成を行っています。正規職員は人事考課制度があり、「目標管理シート」により各自の目標を上期・下期に設定し、園長と振り返り、面談を実施して、達成状況や反省を確認して次の課題につなげ、資質向上を図っています。</li> <li>●内部研修を定期的実施し、職員、非常勤職員とも必要な職員は受講できます。園外研修では、区役所主催の研修に参加し、資質の向上を図り、研修の結果として、嘔吐処理セットの作成・設置、救急救命法の資格取得など実現しています。法人の研修では研修内容を常に見直し、研修内容の追加を実施しています。研修報告については、研修後報告書を提出し、会議等で報告し、情報の共有化を図っています。</li> <li>●非常勤職員の配置や業務内容については、必ず正規職員との組み合わせのうえ決定し、非常勤職員には必要な知識・情報を提供し、業務マニュアルも確認しています。非常勤職員には正規職員と同様に研修に参加できるようにし、正規職員と情報を共有し、資質向上を目指しています。非常勤職員の指導は、クラス担任がOJTで行っています。園長はコミュニケーションを図り、園の円滑な業務につなげています。</li> </ul>
<p><b>V-2 職員の技術の向上</b></p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>●指導計画や記録の書式を定型し、職員は、指導計画で意図した保育のねらいと関連付けて月案、週・日案の振り返りを行っています。振り返りは、子どもの育ちや意欲、取り組む過程などを重視して行い、保育の実践を評価し、今後の保育につなげています。また、個人別の目標達成計画についても、自己の実践の評価を実施しています。年度末には年間指導計画の振り返りを行い、会議で話し合い、次年度の計画に反映させています。</li> <li>●理念や保育の方針に沿い、保育課程、年間指導計画の反省と併せて「保育所の自己評価」を実施しています。保育士等の振り返りの結果を踏まえ、保育所としての課題を明らかにし、改善に取</li> </ul>

	<p>り組んでいます。また、毎月の園内研修、年度末の年間指導計画における反省時に事例を挙げ、園全体で改善の話し合いを行っています。今年度は第三者評価を受審し、職員全員が自己評価票に自己の振り返りと共に取り組み、会議等で協議を図り、園全体の現状を把握し、改善課題を抽出して取り組みました。</p>
<p><b>V-3 職員のモチベーション維持</b></p> 	<p>●保育士の人事考課については役割を明文化した考課基準があり、上期と下期の年2回、考課を行っています。個人の年間目標を定め、達成状況を園長との面談で確認しています。権限の委譲については、職務分掌規程および担当の設定等を明文化しています。園業務では、行事の担当を決め、可能な限り権限を委譲しています。職員からの意見については、個別若しくは職員会議で聞き、併せて職員の要望、満足度についても把握しています。</p>

評価領域 VI 経営管理

評価分類	評価の理由(コメント)
<p><b>VI-1 経営における社会的責任</b></p> 	<p>●法人でコンプライアンスに関する規定があり、職員の守るべき規範、倫理等が明文化され、職員は遵守しています。経営、運営状況等の情報は、法人のホームページに公表しています。不正、不適切な事案を題材とした研修を実施し、コンプライアンスの事例を通して検討し、再確認しています。</p> <p>●横浜市の「3R夢」政策に沿い、ゴミの減量化、リサイクルでは牛乳パックやトイレットペーパーの芯などの廃材を利用、ゴミの分別化などに取り組んでいます。ごみの廃棄については産廃業者に依頼しており、おむつ等の汚物についても出せるので保護者からも喜ばれ、衛生的にも良いと考えられます。夏にはゴーヤなどを育てグリーンカーテンとしています。コンプライアンスポリシーの中に環境問題を取り上げています。</p>
<p><b>VI-2 施設長のリーダーシップ・主任の役割等</b></p> 	<p>●保育理念、保育目標を各保育室に掲示して保護者などが常に目に触れるようにし、配布し、職員も念頭において保育にあたっています。保育理念、保育目標は特に、期初の会議や勉強会ごとに全職員で確認し、周知徹底しています。園長は、定期的な職員の面談時に保育理念や基本方針の理解度を確認し、併せて、個人目標に保育理念や保育目標が反映されているかを確認し、意識統一に努めています。</p> <p>●重要な意思決定に際して、園長は、保護者に情報提供と共に説明（内容・目的・決定（変更）理由・経過等）を行い、継続的に意見交換を行う仕組み作りをしています。保護者へは、先ず、運営委員会に報告後、懇談会を開催して園長が説明し、理解を促し</p>

	<p>ています。重要な意思決定に関しては、看護師、栄養士等の他職種も含めた職員会議で討議し、課題解決に努めています。</p> <p>●主任に次ぐリーダークラスの職員には、主任の業務代行ができるように高次元の職務を担当し、指導に努めています。主任は個々の職員の業務状況を把握でしています。主任は、各クラスの状況把握に努め、職員の能力や経験に合わせて的確な助言や指導を行い、各職員の健康に配慮し、相談に応じる等、円滑な園運営に尽力しています。</p>
<p>VI-3 効率的な運営</p> 	<p>●法人では業界の情報を収集分析し、事業の方向付けに活用しています。保育園経由の情報には、園長会議、幼保小連絡会、各種研修会等から事業運営に影響のある情報を収集・分析・報告しています。情報については法人園長会議で検討し、課題を抽出し、実施につなげています。制度として、月1回「主担任会議」、「看護師会議」を実施し、課題を抽出して論議を図り、課題を検討しています。重要な改善課題については、職員に周知し、園全体で取り組んでいます。</p> <p>●中・長期計画については、法人で事業の方向性が決定され、園の許認可、保育政策等は行政の施策に沿って運営を進めています。運営やサービスプロセスの新たな仕組みを常に検討し、より良いサービスに取り組んでいます。</p> <p>●次世代の育成では、計画的に、主任およびリーダー候補の育成を系列園含めて組織的に進めています。外部からの助言、指導等については、法人顧問弁護士、外部講師、関係機関などの意見を取り入れて、運営に生かすように努めています。</p>

27年度福祉サービス第三者評価 本人（園児）調査結果報告書

ニチイキッズ美しが丘保育園

(株)R-CORPORATION

*調査日程	観察調査	2016年1月19日・1月20日
	本人調査	2016年1月20日
*保育観察	調査員2名で全クラスの視察、観察を行いました。生活の保育観察を行い、午睡の様子と保育観察を継続する中、食事(1日目)を園児と一緒にいき、保育士、園児の様子観察を行いました。	
*利用者本人調査の方法	4歳児、5歳児対象に、園から選ばれた4歳児5名、5歳児5名を2回に分けて各30分、質問6項目のインタビューを実施し、子ども一人一人の意見を聞き、集計・分析し、子どもの姿を通して園生活、保育士との関わり等を確認しました。また、大きく項目を分け、遊び中心とした保育園での生活、食育を通した子どもの成長と家庭との連携、そして保育士を中心とした社会生活の面について考察しました。	
*属性	4歳児：男児2名・女児3名 / 5歳児：男児2名・女児3名	

利用者（園児）本人調査結果

1. 【保育園での生活】

園の周辺は自然豊かな公園も身近にあり、天気の良いは散歩に行き、公園を元気に走り回り、自然の産物を見つけて興味・関心につなげ、子どもたちはおもいっきり園生活を楽しんでいます。インタビューでは、「好きな遊びは何ですか？」とそれぞれに質問すると、4歳児では、「ぬり絵」、「LaQ」、「外遊び」、「散歩」との答えが挙がり、体を使った遊びが好きな様子うかがえました。5歳児では、「カルタ」、「レゴ」、「LaQ」、「鉄棒」などの他、5歳児も散歩は好きなようで、近くの「山内公園」、「第7公園」、「菅井緑地」、「平川神社」などへ散歩に出かけると話してくれました。調査当日は雪が降り、路面が滑り、散歩には行けませんでした。保育士が見守る中、室内でそれぞれ好きな遊びに集中している様子を観察できました。

2. 【食育に関する保育】

園の栽培活動では、大家さん（地主）の畑を借りて「さつま芋」を栽培し、収穫したさつま芋を食育活動で調理し、保育士の指導の下、子ど

もたちでスイートポテトを作りました。また、園庭のプランターでは、トマトを栽培し、自分たちで育てたトマトでスパゲティのソースを作るなど、食育活動を積極的に取り組んでいます。調査当日は、園庭で栽培された野菜が給食にあがり、子どもたちと一緒に美味しく食し、子どもたちは、自分たちで作った野菜は関心を持ち、積極的に食べていました。給食では、教材として三色分類を示し、給食の献立から食材について保育士が伝え、子どもたちは、興味を持ちながら聞いていました。インタビューでは、子どもたちに「好きな食べ物は何ですか？」と聞いてみると、4歳児では、「カレーライス」、「ハヤシライス」、「ごはん」などが挙がり、主食が多いようでした。給食では「全部食べる」とほとんどの子どもが答えていましたが、「たまに残すこともある」、「トマトはきらい」と話してくれた子どももいました。5歳児では、「卵」、「お肉」、「つくね」、「唐揚げ」、「ラーメン」など、バラエティ豊かな返答が返ってきました。5歳児では主食、副菜、主菜の食材が挙がり、食育活動の成果も見られます。また、給食では、「給食を残す時は調子の悪い時」、「ヒジキはきらい」という子どももいましたが、給食の観察では保育士が無理強いすることはなく、子どもも「無理に食べなくていいの」という話を聞きました。給食は楽しみという子どもがほとんどでした。

### 3. 【先生を中心とした社会生活】

社会生活ではトイレ、子ども同士の関わり合い、保育士とのコミュニケーションなどがあります。トイレについては、4歳児、5歳児とも、「トイレに行くときは先生（保育士）に言ってから行く」と答え、「お散歩の前にも行く」、「外から帰って来た時は先生（保育士）には言わない」と話してくれた子どももいました。また、朝の会の前には全員で保育士と一緒にトイレに行く習慣が身についています。ケガについて聞いてみると、子どもからは、「園庭で転んだ」、「すりむいた」、「頭をぶつけた」、「足にケガをした」、「鉄棒から落ちた」、「落とし穴に落ちた」など、保育士が見守る中で、子どもならではの元気に遊んでいてケガした時の話をしてくれました。ケガの時の保育士の対応では、「先生（保育士）に言う」が多く、保育士に処置をしてもらい、絆創膏を貼ったりしてもらっているようです。保育士について聞いてみると、「やさしい」、「好き」、「悪いことすると怒られる」、「友だちとケンカした時も怒られる」、「先生（保育士）はおもしろい」などの意見が挙がりました。子どもたちからは保育士が好きな様子が伝わり、家に帰って園であったことや先生（保育士）のことを話しているようです。園長先生については、「外へ出かける時や、部屋に来てくれた時話したことがある」、「やさしい」など、親しみを持っていることがわかりました。子どもたちは、保育士という大人を通じて社会の大人、他人に対するルール、人・ものに対する「思いやり」を学び、保育士も子どもたちを肯定的に受け止め、生活していることが確認できました。

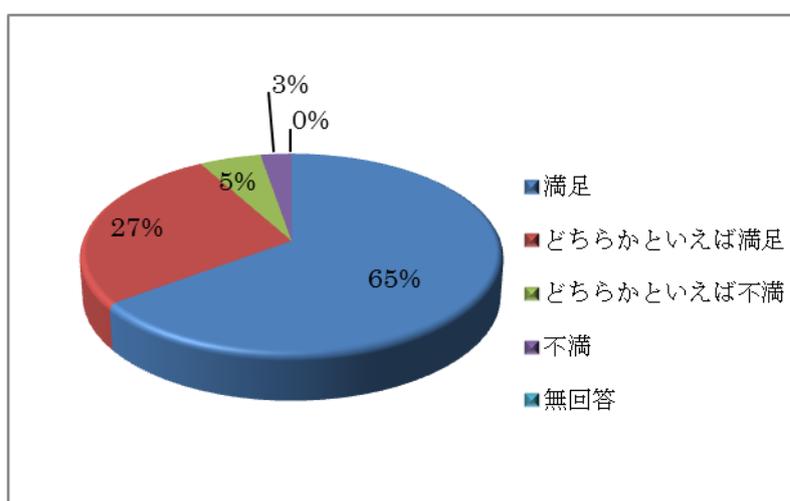
## \*ニチイキッズ美しが丘保育園 利用者アンケートの特徴\*

実施期間	平成 28 年 1 月 19 日・1 月 20 日
調査対象	ニチイキッズ美しが丘保育園利用者家族 (世帯数 65)
有効回答数	37 世帯
世帯総数に対する回答者割合 (%)	57%
評価機関	株式会社 R-CORPORATION

0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児
6 世帯	8 世帯	5 世帯	6 世帯	6 世帯	5 世帯

未記入 1 世帯

\*回答があった利用者満足度の内訳 (%)



### ●利用者アンケート全体の特徴

・アンケートの全体から、「日常の保育内容」での「生活」についての項目では、高い満足度・安心感が見られ、安定ある回答が得られています。また、「職員の対応」についての項目でも比較的満足度の高い結果となっています。他の項目はバラつきが見られ利用者の自由意見での内容が反映している結果がうかがえます。

・項目別では、「基本的習慣の自立に向けての取り組み」についての「満足」が一番高く、78%の回答率でした。また、「お子さんが給食を楽しんでいるか」については、どちらかといえば不満が 3%あるものの、満足が 76%、どちらかといえば満足 22%であり、満足、どちらかといえば満足を合わせて（以下、合わせて）概ね満足度は 98%の回答を得ています。さらに、「お子さんの体調への気配り」についてが、満足 73%、どちらかといえば満足 24%、どちらかといえば不満 3%であり、合わせて概ね満足が 97%となっています。「あなたのお子さんが保育園生活を楽しんでいるか」についても、満足では 73%であり、どちらかといえば満足が 22%、どちらかといえば不満 3%、合わせて概ね満足は 95%の回答を得ています。

・利用者アンケートの自由意見からは、園への期待が大きい中、要望等もいただしていま

す。日々の保育において、保育士の細やかな目配りや、子ども・保護者への行き届いた対応と、保育士の笑顔に満足しているという声が多く挙がっており、ニチキッズ美しが丘保育園で良かったという喜びの声もいただいています。

・「この園の保育目標・保育方針をご存じですか」の項目では、よく知っているでは8%、まあ知っているが59%、どちらともいえない27%、あまり知らない5%であり、「園の目標や方針についての説明」については、満足は41%、どちらかといえば満足が41%、どちらかといえば不満が14%であり、不満は3%、その他3%という結果となっています。合わせて概ね満足は82%ですが、どちらかといえば不満、不満を合わせて、概ね不満では17%でした。また、「年間の保育や行事に保護者の要望が活かされているか」については、満足度が一番低い項目となっており、満足は16%であり、どちらかといえば満足が51%、どちらかといえば不満は11%、不満5%、その他14%でした。「外部からの不審者侵入に対する備え」についても、満足は35%であり、どちらかといえば満足46%、どちらかといえば不満11%、不満5%、その他3%という結果となっています。

・園の目標や保育姿勢を見やすいところに掲示されていますが、保護者の理解・認識が弱いことがアンケートから伺えます。また、保育士が丁寧に子どもに接している姿勢を感じながらも、保育目標や保育方針の方向性が保護者の意識に浸透していないので、今後、伝達・周知の仕方、理解・共感への促し、工夫に期待します。利用者の意見からは、決まり事での保護者への事前周知の要望、事後報告の不満での意見や、使い捨て紙コップへの意見・提案、戸外遊びや散歩への要求等が挙がっています。また、園に男性保育士が在籍することに高評価を得ており、それに応じた運動等の要望も見られます。

・総合的に、『満足』は65%の支持を頂き、『どちらかと言えば満足』は27%、『どちらかといえば不満』5%、『不満』3%であり、サービスの内容について、92%概ね『満足』していると、捉えることができます。

## 調査結果

### ニチキッズ美しが丘保育園

#### ■ 保育園の基本理念や基本方針について

あなたは、この園の保育目標・ 保育方針をご存知ですか	よく知って いる	まあ知って いる	どちらとも いえない	あまり知ら ない	まったく 知らない	無回答
	(人)	3	22	10	2	0
	(%)	8%	59%	27%	5%	0%

あなたは、その保育目標や保育 方針は賛同できるものだと思いますか	賛同できる	まあ賛同 できる	どちらとも いえない	あまり賛同 できない	賛同でき ない	無回答
	(人)	16	8	1	0	12
	(%)	43%	22%	3%	0%	0%

#### ■ 保育園のサービス内容について

##### 問2 入園する時の状況について

	満足	どちらかと いえば満足	どちらかと いえば不満	不満	その他	無回答
見学の受け入れについては	22	7	0	0	8	0
	59%	19%	0%	0%	22%	0%
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見学に行けなかったため。</li> <li>・見学していない。(3)</li> <li>・あまり柔軟ではなかったですが、子どもたちのことを考えると妥当かも しれません。</li> <li>・新設なので、ありませんでした。(3)</li> </ul>					
入園前の見学や説明など、園 からの情報提供については	18	14	1	1	3	0
	49%	38%	3%	3%	8%	0%
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見学していない。</li> <li>・新設なので、ありませんでした。</li> <li>・入園してから、実際と異なる。</li> </ul>					
園の目標や方針についての 説明には	15	15	5	1	1	0
	41%	41%	14%	3%	3%	0%
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特に聞いていない(入園式の日欠席したからかもしれません)。</li> </ul>					

入園時の面接で、お子さんの様子や生育歴などを聞く対応については	24	10	1	2	0	0
	65%	27%	3%	5%	0%	0%
	・面接で聞いてくださった方と担任の対応が違う。					
保育園での1日の過ごし方についての説明には	20	14	2	1	0	0
	54%	38%	5%	3%	0%	0%
費用やきまりに関する説明については	18	15	2	1	1	0
	49%	41%	5%	3%	3%	0%
	・入園時に園長が替わり、決まりが変わりました。対応してくれると言っていたのに、対応してくれなくなりました。					

### 問3 保育園に関する年間の計画について

	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満	その他	無回答
年間の保育や行事についての説明は	15	15	5	1	0	1
	41%	41%	14%	3%	0%	3%
年間の保育や行事に、保護者の要望が活かされているかについては	6	19	4	2	5	1
	16%	51%	11%	5%	14%	3%
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年入園で、まだわからない。</li> <li>・要望を問われることはあまりないので、よくわかりません。</li> <li>・まだ入園したばかりのため、よくわからない。</li> <li>・わかりません。</li> <li>・特に感じません。</li> </ul>					

問4 日常の保育内容について

「遊び」について

	満足	どちらかといえ ば満足	どちらかといえ ば不満	不満	その他	無回答
クラスの活動や遊びについては (お子さんが満足しているかなど)	27	7	2	0	0	1
	73%	19%	5%	0%	0%	3%
子どもが戸外遊びを十分 しているかについては	24	10	0	2	0	1
	65%	27%	0%	5%	0%	3%
園のおもちゃや教材については (お子さんが自由に使えるように 置いてある、年齢にふさわしいか など)	19	11	2	1	3	1
	51%	30%	5%	3%	8%	3%
自然に触れたり地域に係わる などの、園外活動については	19	11	5	1	0	1
	51%	30%	14%	3%	0%	3%
遊びを通じた友だちとの関わり や、保育士との関係については	22	12	1	0	1	1
	59%	32%	3%	0%	3%	3%
遊びを通じたお子さんの健康 づくりへの取り組みについては	19	12	2	2	1	1
	51%	32%	5%	5%	3%	3%

・家ではキャラクターものを与えていないのに、園のおもちゃ教材はキャラクターものが多い。  
・保育参観に行くことができていないので、よくわかりません。  
・知育や図形、数など不十分。

・友達同士は良くても、担任、その他のスタッフの対応が良くない。人によって感情的で、説明があまりない。

・運動不足、自由度が高すぎる。

「生活」について

	満足	どちらかと いえば満足	どちらかと いえば不満	不満	その他	無回答
給食の献立内容については	27	7	2	0	1	0
	73%	19%	5%	0%	3%	0%
	・洋食が多くて和食が少ない。					
お子さんが給食を楽しんでいるかについては	28	8	1	0	0	0
	76%	22%	3%	0%	0%	0%
基本的な生活習慣(衣服の着脱、手洗いなど)の自立に向けての取組みについては	29	5	2	1	0	0
	78%	14%	5%	3%	0%	0%
昼寝や休憩がお子さんの状況に応じて対応されているかなどについては	26	9	1	0	1	0
	70%	24%	3%	0%	3%	0%
	・5歳なので、昼寝はいらないと思います。					
おむつはずしは、家庭と協力しお子さんの成長に合わせて柔軟に進めているかについては	23	5	1	0	7	1
	62%	14%	3%	0%	19%	3%
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まだ、おむつはずしの時期ではなく、わからない。(2)</li> <li>・今後のことなので、まだ分かりません。</li> <li>・おむつではないが、4歳になってもトイレの扉を閉めることはしない。自分で閉めても他の子がのぞく。先生も注意してくれない。年齢に連れて、戸を閉めるよう勧めてほしいと伝えたが何も返事もなくそのまま。</li> <li>・おむつはずし終了済み。</li> <li>・入園時、すでにおむつではなかったため。(2)</li> </ul>					
お子さんの体調への気配りについては	27	9	1	0	0	0
	73%	24%	3%	0%	0%	0%

保育中にあったケガに関する 保護者への説明やその後の 対応には	17	15	3	0	2	0
	46%	41%	8%	0%	5%	0%
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ケガしたことないので不明。</li> <li>・以前はしないこともあった。トラブルが続くこともあり心配。</li> </ul>					

問5 保育園の快適さや安全対策などについて

	満足	どちらかといえ ば満足	どちらかといえ ば不満	不満	その他	無回答
施設設備については	22	12	2	0	1	0
	59%	32%	5%	0%	3%	0%
	・壊れているドアなどの対応がない。					
お子さんが落ちついて過ごせる 雰囲気については	22	12	1	1	1	0
	59%	32%	3%	3%	3%	0%
	・大きい子たちが野放しになり、入口にもいることがある。					
外部からの不審者侵入に対 する備えについては	13	17	4	2	1	0
	35%	46%	11%	5%	3%	0%
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どのような対策をしているかわからないので。</li> <li>・結構、入ろうと思えば入れそうな…若干の不安も？</li> </ul>					
感染症の発生状況や注意事項 などの情報提供については	20	15	1	0	1	0
	54%	41%	3%	0%	3%	0%
	・情報は出すが、疑いのあるお子さんなども入室させている。					

問6 園と保護者との連携・交流について

	満足	どちらかといえ ば満足	どちらかといえ ば不満	不満	その他	無回答
保護者懇談会や個別面談など による話し合いの機会に ついては	17	14	3	2	0	1
	46%	38%	8%	5%	0%	3%

園だよりや掲示などによる、園の様子や行事に関する情報提供については	21	10	3	2	0	1
	57%	27%	8%	5%	0%	3%
園の行事の開催日や時間帯への配慮については	20	12	3	0	1	1
	54%	32%	8%	0%	3%	3%
	・伝えられた時間より、たいてい遅れる。					
送り迎えの際のお子さんの様子に関する説明については	16	15	4	1	0	1
	43%	41%	11%	3%	0%	3%
お子さんに関する重要な情報の連絡体制については	18	14	2	1	1	1
	49%	38%	5%	3%	3%	3%
	・今のところ特にないので、よくわかりません。					
保護者からの相談事への対応には	20	12	1	1	1	2
	54%	32%	3%	3%	3%	5%
	・問題解決したのか結果がわからない。					
開所時間内であれば柔軟に対応してくれるなど、残業などで迎えが遅くなる場合の対応には	24	10	0	0	1	2
	65%	27%	0%	0%	3%	5%
	・頼んだことがない。					

問7 職員の対応について

	満足	どちらかと いえば満足	どちらかと いえば不満	不満	その他	無回答
あなたのお子さんが大切に されているかについては	26	9	0	0	1	1
	70%	24%	0%	0%	3%	3%
	・スタッフによる。					
あなたのお子さんが保育園 生活を楽しんでいるかにつ いては	27	8	1	0	0	1
	73%	22%	3%	0%	0%	3%
アレルギーのあるお子さんや 障害のあるお子さんへの配慮 については	23	7	0	0	5	2
	62%	19%	0%	0%	14%	5%
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・よくわかりません。</li> <li>・なし。</li> <li>・話を聞いたことがないので、よくわからない。</li> <li>・お子さんに対しては良いが、スタッフで障がいのある方が勤務されていた時、別のスタッフにきつく叱られるところを何度か目にして不安になった。</li> </ul>					
話しやすい雰囲気、態度で あるかどうかについては	27	7	1	1	0	1
	73%	19%	3%	3%	0%	3%
意見や要望への対応 については	18	12	4	1	0	2
	49%	32%	11%	3%	0%	5%
	・まず否定される。質問しても答えがこない。					

問8 保育園の総合的評価

	満足	どちらかと いえば満足	どちらかと いえば不満	不満	無回答
総合満足度は	24	10	2	1	0
	65%	27%	5%	3%	0%

調査対象園舎： ニチイキッズ美しが丘保育園 横浜市青葉区美しが丘 4-24-2

回答世帯数:65世帯中 37世帯 <0歳児(6世帯)、1歳児(8世帯)、2歳児(5世帯)、3歳児(6世帯)、4歳児(6世帯)、5歳児(5世帯)、未記入(1世帯)>

定員：90名

調査期間：2015/11/06 ~ 2016/01/20

